

令和4年6月1日

## 福島大学 食農学類の呼びかけで結成した 「ふくしま馬搬ネット」の活動

### ～ 福島県森林文化記録映像「森のくらし」第24章に収録、 独自木工製品「ふくしま馬搬材」シリーズ展開開始～

本学 食農学類（農林資源経済研究室）の呼びかけで発足した「ふくしま馬搬（ばはん）ネット」（2019年設立）は、都市住民や生協、学生たちが多様な形で福島県の森林に関心を持ってもらうきっかけづくりを、馬搬事業や馬搬木材の活用によって展開していくことを目的としています。

今回、石川郡古殿町で馬を活用した林業やふれあい事業を展開している馬事振興会、林業会社・水野林業、生協パルシステム福島との活動が認められ、福島県の森林文化記録映像「森のくらし」の第24章に「馬搬」が取り上げられアーカイブ化されることとなりました。また、6月から、古殿町の道の駅（おふくろの駅）を中心に、「ふくしま馬搬ネット」独自の木工製品『ふくしま馬搬材』シリーズを展開していきます。

2019 年に、「ふくしま馬搬ネット」を設立し、以下のメンバーで構成し、運営してきました。

- ・福島大学食農学類（農林資源経済研究室 林薰平=会長）
- ・石川郡古殿町で馬を活用した林業やふれあい事業を展開している馬事振興会
- ・同・古殿町の林業会社・水野林業
- ・いわき市に本部を置く生協パルシステム福島

このたび、福島県の森林文化記録映像「森のくらし」の第 24 章に「馬搬」が取り上げられウェブ上でアーカイブ化されました。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/shinrinkankyouzei/shinrinkankyouzei-shinrinbunkakirokueizou.html>



## ふくしま馬搬ネット 2020

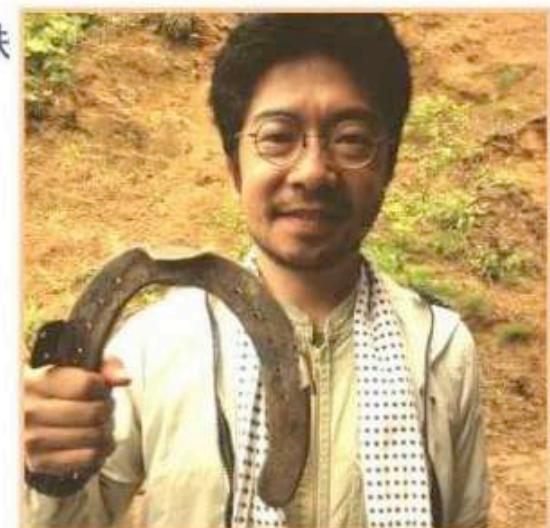


パルシステム生活協同組合連合会  
「地域づくり基金」



いわきオーガニック・コットン 起点(キテン)  
オリジナルブランド「SIOME」(潮目)

蹄鉄



水野林業



安積愛育園 unico ウーニコ



# 山里に鳴り響く人馬一体の掛け声 古殿町の馬搬見学交流会の報告

福島大学 食農学類 農林資源経済研究室

ふくしま馬搬ネット 会長 林 薫平

## ○古殿町に来た「フルード」君

石川郡古殿町は、阿武隈山地の南部に位置し、豊かな杉の山に恵まれた山間地域で、林業と流鏑馬（やぶさめ）の町として知られます。流鏑馬は神事で、馬が活躍する華やかな場面ですが、地域での人と馬の付き合いはそれだけではありません。歴史的には、日常の農耕や荷運びなどの力仕事に活用され、人と親しみ、寝食をともにしてきました。



けてくれて、最後に力尽きて倒れた馬には、感謝を捧げ、安息を願つて馬頭観音の石碑を建ててまつりました。機械化が一気に進む前の昭和二〇年代までは、そのような風景が当たり前にありました。

平成に入り、二年に同町に「馬事振興会」が立ち上がったのは、古くから地域の中で人とともに暮らしてきた馬との本来の関わりや、馬をいたわり感謝する気持ちを再生しようとしましたためでした。振興会では、馬の世話を丁寧にして、子どもたちや地域の人たちに、馬とのふれあいの機会をつくってきました。

平成二十九年に、北海道のばんえい競馬を引退した輶馬（ばんば）を譲り受ける話が出たことから、新たな事業が模索されました。当時五歳の牡馬（ばば）で、体重は一トン級です。鉄のソリを引いていた大型の馬であり、力強さが桁違いです。

三年の四月に、同町の名所である鮫川沿いの桜並木を馬車に揺られてお花見をする企画が開催されました。輶馬の力で初めてこれが可能と

なりますが、丁寧な調教と、手綱を引く者との信頼関係が必須です。そのときに馬の名前が募集され、「フルード」と決まりました。

### ○「ふくしま馬搬ネット」設立

振興会では、馬の牽引力を生かす林業の技術である「馬搬（ばはん）」の再生を試みました。振興会理事の鈴木清彦さんの祖父がかつて得意としていたもので、切り倒した伐木の林内の運搬に馬の力をを使います。ソリや鎖など専用の特殊な馬具を使うことはもちろん、人馬一体の息の合った協力を要する高度な技術です。特に、機械作業が困難な地形で一本一本の木材を選んで伐採するような目的には合っています。

馬搬は古くから伝えられてきた技術で、機械化や大規模化が進んでいる現在の条件の下でも実用性がありますが、さらに、今の山村で、森林を守り、都市市民を巻き込んで林業の大切さを多くの人で一緒に考えていくような仕組みをつくるために、馬搬の取り組みを広く伝えていくことに意味があると考えました。

そこで、馬事振興会を中心として、考えに賛同した地元の林業の老舗である水野林業と、いわき市を本拠地とする生活協同組合パルシステム福島も加わり、「ふくしま馬搬ネット」を二年に設立しました。そして、パルシステムの「地域づくり基金」の支援をいただき、準備を重ね、

令和二年十月に「馬搬見学交流会」を開催しました。

当日は県内を中心に集まつた約七〇名の参加者が、古殿の森林の中で営まれる林業の技術を実際に見て、馬事振興会の皆さんとフルード君が人馬一体で掛け声をかけながら大径の杉材を運び出す迫力に息を飲みました。

見学後の交流会では、古殿町の新米のおにぎりや豚汁をいただきながら、森の豊かさを大切にして、林業を守っていくにはどうしたらよいか、日々に意見を出し合いました。馬搬木材の活用や都市農村交流の様々なアイディアやこれからの展開について続編で紹介します。





# 森林文化記録映像「森のくらし」を公開しています。

[印刷用ページを表示する](#)

掲載日：2020年4月8日更新

ツイート — いいね！ 34

## 森林文化記録映像「森のくらし」

本県に引き継がれてきた森林文化を次の世代に引き継いで行くため、記録映像に残し公開しています。

(下のタイトルをクリックすると、記録映像の掲載場所へ移動します。)

- [第1章 ふくしまの竹と笹](#)(いわき市 石森功夫氏、喜多方市 武藤叡太郎氏)
- [第2章 曲物](#) (檜枝岐村 星寛氏)
- [第3章 編み組細工](#)(三島町 五十嵐文吾氏)
- [第4章 山御講](#)(飯館村山津見神社、相馬市立切集落の皆さん)
- [第6章 アケビつる細工](#)(只見町 酒井洋子氏)
- [第7章 カジゴ焼き](#)(只見町 三瓶栄一氏、三瓶利之氏、矢沢一男氏)
- [第8章 野鍛冶](#)(いわき市 長谷川昭三氏)
- [第9章 わら細工](#)(大玉村 橋本巳吉氏、官野昭二氏、後藤源義氏、武田秀雄氏)
- [第10章 上川崎和紙](#)(二本松市和紙伝承館)
- [第11章 木を伐り活かす](#) (南会津町 (株) 小椋木材)
- [第12章 会津鋸鍛冶](#) (会津若松市 五十嵐征一氏)
- [第13章 吊るし伐り](#) (南相馬市 渡部福与氏)
- [第14章 漆搔き](#) (喜多方市 秋葉良榮氏)
- [第15章 漆蠟](#) (金山町 和口ウソク復古会)
- [第16章 ふくしまの森林文化](#) (福島民俗学会 佐々木長生氏)
- [第17章 桶作り](#) (いわき市 遠藤芳子氏)
- [第18章 ふくしまの森の風景](#) (みちのく民俗文化研究所 岩崎真幸氏ほか)
- [第19章 会津桐【前編】](#) (斎藤桐材店、藤田旭美氏ほか)
- [第20章 指物師](#) (赤津隆進氏)
- [第21章 あがりこ](#) (石川貴大氏、遠藤菜緒子氏)
- [第22章 会津桐【後編】](#) (戸田敏夫氏、斎藤桐材店、会津桐タンス株式会社)
- [第23章 炭焼き](#) (武田重昭氏)
- [第24章 馬搬](#) (鈴木清彦氏)

## 福島県森林環境税の概要

[福島県森林環境税について](#)

[これまでの経緯](#)

[森林文化のくに・ふくしま県民憲章](#)

[基本理念と基本目標](#)

[6つの施策分野](#)

[納税について\(税務課のページ\)](#)

## 年度別の取組の概要

[令和3年度の取組概要](#)

[令和2年度の取組概要](#)

[令和元年度の取組概要](#)

[平成30年度の取組概要](#)

[平成29年度の取組概要](#)

[年度別の取組の概要の一覧を見る](#)

## 森林(もり)の未来を考える懇談会

[令和3年度の開催実績](#)

[令和2年度の開催実績](#)

[令和元年度の開催実績](#)

[平成30年度の開催実績](#)

[平成29年度の開催実績](#)

[森林\(もり\)の未来を考える懇談会の一覧を見る](#)

## ふくしま森まっふ

本学 食農学類の学生たちは、2020年より古殿町のふくしま馬搬ネットの交流会に参加し、森林の資源の保全と活用について、古殿町の皆さんと議論してきました。その中で生まれたアイデアの一つが、古殿町の新鮮な杉の葉から抽出した精油（エッセンシャルオイル）の活用です。精油を杉の木工製品に塗装することにより、フレッシュな杉の香りがします。林業や木工職人の方達にも好評です。これは『ふくしま馬搬材』シリーズの「馬搬パズル」にも取り入れていきます。

今後、県庁の「森林文化」のラインナップ入りしたことと、「ふくしま馬搬材シリーズ」が展開していくことで、研究室の目的や、学生の学びが、さらに推進できるものと、考えています。



ふくしま馬搬材の木工製品に添付される伐採記録（動画）リンクと、ロゴ







福島県産の杉材や多様な広葉樹で構成する「馬搬パズル」



古殿産の新鮮な杉の葉から抽出した、レモンイエローの  
精油（エッセンシャルオイル）【馬搬パズルの塗装油に使用】

(お問い合わせ先)  
食農学類・准教授 林薰平（農林資源経済研究室）  
電 話：024-548-8380（食農学類 地域連携推進室）  
メール：e129@ipc.fukushima-u.ac.jp